

宮崎県庁業務用ソフトウェアライセンス調達業務 仕様書

1. 物品名及び数量

今回、調達する物品は、既存のMicrosoftテナントに付するライセンスである。
詳細は次のとおり。

- ・ 0365 E3 Existing Customer Sub Gov Per User ×6,329 ※1
- ・ Entra ID P1 Gov Only Sub Per User ×6,329 ※1
- ・ Azure prepayment ×45
- ・ Azure Standard Support ×1
- ・ M365 Copilot Sub Add-on ×100
- ・ Power Apps Premium Sub Per User ×100

※1：知事部局：6,000、病院局180、企業局：149

2. ライセンス期間

ライセンス期間は、令和8年4月1日から令和11年3月31日まで有効であること。

3. 納入場所

宮崎県総合政策部デジタル推進課

宮崎県宮崎市橋通東2丁目10番1号

4. その他

(ア) ライセンス契約期間内に新しいバージョンの製品がリリースされた場合、そのバージョンへアップグレードする権利を有し、バージョンアップの際には追加ライセンス費用を必要としないこと。

(イ) ライセンスの納入にあたっては、別に示す業務処理報告書により納入すること。その際は、当該ライセンスが有効であることをマイクロソフト株式会社が証する書面を添付することとする。なおこの書面については、マイクロソフト社のライセンス管理サイトにおいて当該ライセンスの保有を示す画面を出力したもので可とする。

(ウ) ライセンスの導入において別途設定等が必要な場合は、デジタル推進課において対応を行う。詳細については、落札決定後に協議を行う。

(エ) ライセンスの調達、設定及び調整は一括で行うが、ライセンス利用料の支払いに係る契約先は3件（宮崎県、宮崎県企業局、宮崎県病院局）を予定している。
契約に係る費用は受託者が負担すること。

(オ) Microsoft社のボリュームライセンスプログラムである Enterprise Subscription Agreement (ESA)を利用すること。

(カ) 見積もりに当たっては、当県向けに用意されているプランがある為、必ず任意の Licensing Solution Provider (LSP) の Microsoft ライセンス担当窓経由にて Microsoft 社へ確認をすること。
LSP 一覧は下記にて確認できる。

<https://www.microsoft.com/ja-jp/Licensing/how-to-buy/LSP>

(キ) 当県の担当営業は下記の者になる。まずは上記で確認の上、その他不明点がある場合は、下記の者に確認をすること。

日本マイクロソフト株式会社

営業担当：岡田 敏寛（おかだ としひろ）

Mail: tooka@microsoft.com

別紙

令和 年 月 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

契約者 住所
会社名・代表者名

業 務 処 理 報 告 書

以下の業務について調達が完了したことを報告します。

- 1 業務名
宮崎県庁業務用ソフトウェアライセンス調達業務
- 2 登録完了年月日
令和 年 月 日
- 3 登録内容確認資料